

シミュレーション教育を導入したい・・・

シミュレーション教育を導入する目的を明確にしておく

どの学年の学生に、どのような教育をしたいのか？
個人技能の育成？ チーム技能の育成？

導入には教育資源的な制限がある、その回避のために、導入形態に工夫を
正式カリキュラムに導入？ エキストラ的？
通年企画？ 期間限定企画？

人材

シミュレーション教育の導入に、一番大切なのは、人材。これが必須。

どんな人材が必要か？ それは、
個人技能の育成なら、ファシリテーター。
チーム技能の育成なら、コーディネーター。

ファシリテーターとは、学習者の自己学習能を促進する司会能力・話術のあるひと。
自分の知識を即物的に、学習者に与えるのは、講師であってファシリテーターではない。
講師としての能力と、ファシリテーターとしての能力は、別物。

ファシリテーターの確保。

- (A案) あなたがファシリテーターに transform する。
モデル&シミュレーション医学教育研究会で、研鑽を積む。
- (B案) 現有の教員をファシリテーターに transform させる。
虎の巻を持たせる。
講師をファシリテーターに transform する虎の巻とは？
 - (1) テスト + guiding question + 後テスト (ポートフォリオ)
 - (2) 忍法質問責め； What で聞かず How と Why で聞く質問集
 - (3) コーチング技術
- (C案) 学生時代に能動学習カリキュラムで育った人が教員になる時代を待つ。

コーディネーターとは、多くの教員・学生を動員し、シミュレーターを用意、シナリオに沿ってシミュレーションを実施し、教育効果を上げる能力のある人。
このような多芸多能の人材は、出身職種を不問で探しだし、育成すべき。はっきり言って、これは長期戦。その国の“学びの文化”が反映している。

ソフト

良いシナリオの確保：チーム技能の育成に必要なシナリオは、自作でもいいし、他からの入手も可能。

ハード

シミュレーター、設備、場所などのハードは、揃ったからといって、直ぐに in full operation の状態にはなりにくい。頑張ればいつか何とかかなると思って、まず人材の確保が先決。